

「水」と「水循環」 の研究最前線

21世紀の多分野協創研究にむけて

人口増加、経済発展、気候変動が想定される将来における十分な量と良好な水質を有した水の供給の確保は、私たちが解決すべき今世紀の最重要課題の一つである。本シンポジウムでは多様な学問領域を俯瞰し、様々な地域における人間活動の中で変容する「水」と「水循環」研究の最前線を紹介し、分野横断・多分野協創研究の現状を示し未来へ向けたさらなる発展を展望する。

2021年9月18日(土)
13:00-17:00



オンライン開催
参加無料・要申込
(定員250名 先着順)

申込締切 2021年9月10日

<https://forms.gle/94rE2bGSfHP9sHFv8>

問合せ先

fsugita@cuc.ac.jp (杉田文)

主催 地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会

共催 地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IAHS 小委員会、
水文・水資源学会、日本水文学会

後援 JpGU 大気水圏科学セクション、日本地下水学会、
IAH-Japan (国際水文地質学会日本支部)、
総合地球環境学研究所、地理学連携機構

総合司会：小森大輔 (日本学術会議連携会員 東北大学 准教授)

13:00 開会挨拶：近藤昭彦 (日本学術会議連携会員 千葉大学 教授)

13:05 趣旨説明：谷口真人 (日本学術会議連携会員 総合地球環境学研究所 副所長・教授)

基調講演

13:10 水循環研究の最前線
沖大幹 (日本学術会議第三部会員 東京大学 教授)

第一部

13:35 人新世における生存基盤としての水とその連環
谷口真人 (日本学術会議連携会員 総合地球環境学研究所 副所長・教授)

13:50 陸域から海域への水・物質供給とその変化
張勁 (日本学術会議連携会員 富山大学 教授)

14:05 水循環と土砂動態を統合する環境防災学の視座
竹門康弘 (京都大学 准教授)

14:20 水・エネルギー・食料ネクサス：グローバルとローカルを繋ぐ
和田義英 (国際応用システム分析研究所 プログラム長)

第二部

14:45 里沼を考える 一印旛沼の事例から
近藤昭彦 (日本学術会議連携会員 千葉大学 教授)

15:00 持続可能な森林管理と流域の水資源利用にむけて
戸田浩人 (東京農工大学 教授)

15:15 地下水ガバナンスの研究動向
千葉知世 (大阪府立大学 准教授)

15:30 湧き水と生物文化多様性 一琉球弧の事例から
高橋そよ (琉球大学 准教授)

15:45 市民協働による地下水調査とその活用
杉田文 (日本学術会議連携会員 千葉商科大学 教授)

総合討論

16:10 司会：寶馨 (日本学術会議連携会員 京都大学 教授)

コメンテーター：山下洋 (京都大学 特任教授)

16:50 閉会挨拶：鈴木康弘 (日本学術会議連携会員 名古屋大学 教授)